

## 2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 26 日作成)

小委員会名	文化遺産災害対策小委員会		主査名：後藤 治 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史意匠本委員会		委員長名：谷 直樹 主査名：
設置期間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害による文化財建造物や歴史的環境の滅失を防ぐための施策を検討する。</li> <li>・被災した文化遺産の復旧に必要とされる活動の周知を図るためのマニュアルの作成</li> <li>・2010 年度に被災した文化財並びに 2010 年度に行われた検討対策の情報収集</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 無		
	主査：後藤治 (工学院大学)、副主査：足立裕司 (神戸大学)、幹事：稲垣景子 (横浜国立大学)、藤田香織 (東京大学)、委員：村上裕道 (兵庫県)、益田兼房・大窪健之 (立命館大学)、花里利一 (三重大学)、長谷見雄二・安井昇 (早稲田大学)、河合直人 (建築研究所)、西澤英和 (関西大学)、梅津章子 (文化庁)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 被災した文化遺産の復旧手法の解説 (普及版) を作成するための検討作業を行った (外部資金による)。文化財建造物の防災対策の再検討のために、文化庁、消防庁による委員会が設置されており、委員の多くがそのメンバーとなっている。その進捗状況との関係で、本年度は活発な委員会活動ができなかった。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 解説 (普及版) の作成は、ほぼ案が完成し当初の目標を達成した。他は上記の通り。
委員会活動の問題点 ・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 次年度に、シンポジウム「文化遺産を災害から守る 2011」を開催予定</li> <li>2. ニュージーランドの地震で歴史的建造物に大きな被害が出ており、情報を収集する必要がある。</li> <li>3. 2010 年度で外部資金が終了するため、新たに外部資金を獲得する。</li> </ul>

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。